



# 落五便り

8月号



新宿区立落合第五小学校

危機を乗り越えて

副校長 片柳 旭

今年の梅雨は、例年に比べると雨の日が多く、梅雨らしい梅雨になっているように感じます。子供たちは少しでも雨が上がると校庭で思い切り体を動かし、元気に遊んでいます。

さて、東京のコロナウイルス感染者数が200名を超える日が続いており、一向に終息する気配が見られません。ニュース等でも報道されているように、「with コロナ」という考えで、これからの新しい日常を営んでいくことが大切になってくるのを実感する毎日です。

今年になり急に全世界へ広がり甚大な影響を及ぼしてきたコロナウイルスによる感染症ですが、100年ほど前にも、「スペイン風邪」が流行し、多くの感染者や死者が出た時代がありました。1918年当時はまだウイルスの存在もはっきりとは見付かっておらず、有効な薬なども分からないまま、世界の人口の3分の1にあたる人々が感染し、2000万人以上の死者が出たそうです。今回のコロナウイルス感染が、そのようなことにならないことを祈るばかりです。

さて、このスペイン風邪に対して、100年前の日本で取られていた感染防止策が、実は今、日本で行われていることに非常に類似していたようです。例えば、◇たくさんの人が集まるところには立ち入らない◇電車や自動車などの中ではマスクを着用する◇病人（らしい人）、咳をする人には近寄らない◇かぜが治ったと思っても医師の許しがあるまでは外へ出ない、といったことを政府が呼びかけていたそうです。まだウイルスの存在を発見できなかった時代でも、感染拡大防止に努めていた日本人。医学や技術が発達した今の時代なら、いつの日かこの難局を乗り越え、「今は安心できるね」と話ができる日もそう遠くはないのではないのでしょうか。

ここで落五小が新しい日常として取り組み始めたことをいくつかご紹介します。



◆トイレ自動洗浄…トイレでも清潔に手洗いができます。



◆水道ハンドル…手を使わず肘でも簡単に開け閉めできます。



◆サーモグラフィ…来校者の体温をチェック。ウイルスの侵入を未然防止。



◆ソーシャルディスタンス…距離を取ることの大切さも学んでいます。

※この他にも、手指の消毒やうがい・は日常で、消毒タイムや緊急対応できる部屋も設け、感染拡大防止に努めています。

日 曜		8月の行事予定 SC教育相談日(3,7,28) ★朝モジュール(3~6年)・朝学習(1・2年)
1	土	
2	日	
3	月	5時間授業 下校14時20分頃、個人面談⑥
4	火	5時間授業 下校14時20分頃、★ 個人面談⑦ 
5	水	★
6	木	5時間授業 下校14時20分頃、朝読書 個人面談⑧
7	金	4時間授業 下校13時15分頃、安全指導 終業式、給食終、校内美化活動、個人面談⑨
8	土	夏季休業日始
9	日	
10	月	
11	火	休暇取得促進期間
12	水	〃
13	木	〃
14	金	〃 
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	図書室開館日
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	夏季休業日終
25	火	4時間授業 下校13時20分頃、始業式、給食始
26	水	発育測定(4~6年)
27	木	朝読書、発育測定(1~3年) 
28	金	安全指導、4~6年6時間
29	土	4時間授業、引き渡し訓練4h
30	日	
31	月	全校朝会

**2学期からの土曜日授業**  
 【登校】通常通り 8時10分～  
 【授業】4時間 (40分授業)  
 【下校】12時頃 (給食なし)  
 ※9月以降の土曜授業については、近日中にお知らせします。

生活目標：物を大切にしよう  
 保健目標：きまりよい生活をしよう  
 進んで病気をなおそう  
 給食目標：食後に休養をとろう